

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
北海道身体障害者福祉協会 会長 赤坂 勝
札幌市中央区北二条西7丁目(かて2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokuisinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

平成二十四年度要約筆記奉仕員養成講座を開講

一般社団法人北海道身体障害者福祉協会が北海道の委託を受けて実施する「平成二十四年度要約筆記奉仕員養成講座」が八月十九日(日)から札幌市の道民活動センタービルで始まった。この講座は手話通訳の困難な中途難聴者のコミュニケーション手段としての要約筆記技術の指導を行い、要約筆記奉仕員を養成し、聴覚障害者の基本的な権利を保障し、聴覚障害者の福祉の増進と社会参加の促進を図る事を目的として、十二月迄の期間に十二日間、五十二時間に亘り開催しております。

本年度は定員二十名の処、二十三名の申込みがあり、全員を受講決定としました。

一日目の八月十九日は途中辞退者四名と当日欠席者一名を除き十八名が出席しました。開講式では、主催者の一般社団法人北海道身体障害者福祉協会赤坂勝会長の代理で泉 司常務理事、事務局長から開講挨拶として、



開講式挨拶の泉 司常務理事

「過去最多に並ぶ多数の受講生に対し感謝の言葉」と障害者支援法の施行により要約筆記奉仕員の養成講座は、本年度が最後になる事、十二月までの期間で十二日間、五十二時間の長期間を体調管理し、全員が十二月の閉講式で修了書を授与される事を祈念します。」と挨拶されました。

続いて、来賓の北海道中途難聴者協会中西昭夫会長から要約筆記が聴覚障害者にとって大切なコミュニケーション手段であることを話され、「最後まで健康に留意され全員が受講されることを願います。」と激励されました。最後に、この養成講座の講師



川端 文言語聴覚士

氏名、受講の動機など、自己紹介がありました。

この日の最後の講義は「中途失聴・難聴者の体験談」と題し、北海道中途難聴者協会道北支部、坂本 千枝子さんから貴重な体験を交え講義が行われ、その後、受講生から活発な質問があり予定時間の十五時、一日の講義を無事終えました。

二日目、午前は、「日本語の特徴」と題して講義・実技が実施され、OHPロール紙を使用しスクリーンに各受講生が書いたロール紙を写して講師の添削を受けました。

午後からは「要約筆記の表記」と題して講義・実技が実施され、講師が読んだ文章を要約してロール紙に書き、各受講生のロール紙をスクリーンに写して講評を受けました。

本養成講座は、今後、十二月十六日までの期間、毎週日曜日に開催延べ十二日間五十二時間に亘って、講師は要約筆記通訳ボランティアの会「はまなす」の会員の方々にお願いして、ノートテイクやOHP(透明なシート)の上に書いた文字をスクリーンに投影する装置(影写機)を使い、要約筆記の実技、パソコンの活用など多彩な要約筆記など多彩なカリキュラムが組み込まれてます。



新谷 朋子院長



山 靖子「はまなす」代表

トを使いながら聴覚の構造、音の伝道の仕組み、聴覚検査、補聴器、人工内耳など医学専門的な講義が行われました。

午後からは、「中途失聴者・難聴者の臨床心理」と題して、札幌医科大学耳鼻咽喉科言語聴覚士の川端 文さんから講義がありました。

その後「はまなす」の山 靖子代表の進行で養成講座の講師の



受講生の皆さん

北身協の襟章(バッジ)デザイン決定

一般社団法人北海道身体障害者福祉協会は、創立六十周年を記念して襟章のデザインを募集した処、多数応募の中から厳正な審査の結果、以下の通り決定しました。

当選者は全道障害者福祉大会釧路大会に於いて一般社団法人北海道身体障害者福祉協会赤坂勝会長より表彰状と記念品が授与されます。

「当選者」

砂川身体障害者福祉協会会員 広能 明 様

障害者社会参加推進協議会 合同部会

「身体・知的・精神障害者の合同部会の開催」

「八月二十八日(火)、平成二十四年度北海道障害者社会参加推進協議会身体・知的・精神障害者の合同部会が札幌市の道民活動センタービルで開催されました。本年度も障害者福祉関係団体の代表者、学識経験者、行政機関で構成される各部会委員が一同に会し、各団体の平成二十四年度の障害者社会参加推進事業計画及び現状と課題について報告・協議致しました。」

開会宣言の後、会長挨拶が一般社団法人北海道身体障害者福祉協会赤坂 勝会長よりなされ、先ず出席委員の紹介の後、各部会長の確認をしました。委嘱期間が平成二十五年七月六日までとなっていることから各委員の交代もありましたが再度確認されました。



赤坂 勝会長

続いて、合同部会議長に身体障害者部会長の干野 章人さんが選任され、議長の進行により、本年度の各障害者団体の事業計画並びに現状と課題について報告・協議されました。

その後、北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課花岡祐志主任から北海道における障がい者社会参加促進関連事業について、北海道労働局職業安定部職業対策課石原 利秀地方障害者雇用担当より北海道における障害者雇用状況について夫々、説明がありました。

最後に意見交換、全体を通して



合同部会審議風景

て質疑応答がありました。

▼以前各部会ごとの開催という提案があったが合同部会で各部会の状況を知る事が出来るのでこのままで良いと思うが如何でしょうか。

▼障害者の法定雇用率で国と都道府県教育委員会ですら率の差があるのか

▼パラリンピック道内四名はいつもの同じ人なのか。

結論の出ない内容は次回に説明するとして終了致しました。

社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(011)241-0986番

札幌義肢製作所旭川支店
支店長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(0166)241-5331番

有限会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(011)221-1406番

有限会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(0134)211-3042番
(0134)311-7002番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五の二
電話(0138)311-2615番
札幌市北七条七丁目
電話(011)741-0303番
室蘭市母恋北町一三の六
電話(0143)311-529番
釧路市富士見一五の九
電話(0154)411-3546番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(011)200-1277番
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(0155)271-2489番

有限会社 三愛義肢製作所
代表取締役 柏崎力ネ
岩見沢市志文町九二三番地二六
電話(0123)211-6433番

株式会社 協和義肢製作所
岩見沢市三条西八丁目
電話(0123)211-3739番
FAX(0123)211-7618番

有限会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(0126)611-0931番

有限会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二一
電話(0154)211-0381番
FAX(0154)211-9588番

「協力」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

身体障害者の北海道職員採用試験

平成二十四年度身体障害者を対象とした北海道職員の採用試験について

北海道人事委員会は「障害者の雇用の促進に関する法律」の趣旨に沿い、障がい者の雇用の促進を図るため、次の通り採用試験を実施致します。

受付期間

平成二十四年九月二十四日(月) 十月十二日(金)

当日消印有効(持参不可)

第一次試験

平成二十四年十一月十一日(日)

試験地

札幌市、函館市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市、(全道六ヶ所)

試験区分、採用予定数

一般事務(初級相当) 五名 教育事務(初級相当) 九名 警察事務(初級相当) 八名

受験資格

一、身体障害者手帳(一〜六級)の交付を受けている者 一、学歴問わず昭和五十二年四月二日から平成七年四月一日まで生まれた者

選考試験方法

第一次 教養試験 四十題 作文試験 計三時間

第一時合格発表表

十一月二十二日(木)

問合せ先

北海道人事委員会 北海道庁別館十一階 北海道庁 担当矢野 電話 〇一一二〇四一五六五四 FAX 〇一一二二三二二七〇九

福祉交流ビールパーティー実施

砂川身体障害者福祉協会では、八月十一日(土)に砂川総合福祉センターで第一回福祉交流ビールパーティーを開催しました。

当日は、二百余名が集い、用意したおつまみ類は全て消化する大盛況で砂川市内の障害者を持つ人達、健康者、ボランティア、アイとが一同に参加・交流し和やかな内にも楽しいひと時を過ごしました。



ビールパーティーの会場

また、お隣の滝川身体障害者福祉協会左京会長他、多数の会員も参加、交流を深めました。挨拶で工藤会長は、身体や知的、精神、内部障害などいろいろありますが、ボランティアの皆さんを含め、こうして一堂に会する機会を得られて嬉しく思います。

有意義で楽しい時間をお過ごしくださいと挨拶致しました。内容がバラエティーで、バンド演奏、抽選会で盛り上がり、事務局としてはほっとしています。



盛り上げるバンド演奏

北海道障害者職業能力開発校の募集について

砂川市の「北海道障害者職業能力開発校」は平成二十五年度の入校生の募集を次の通りと致しました。

★受付期間

平成二十四年十一月一日から十一月二十日まで

★選考日

平成二十四年十二月三日(月) 午前八時五十分から

★選考場所

北海道障害者職業能力開発校 (砂川市焼山六十番地)

★選考方法

学力試験(国語・数学)面接

★合格発表

平成二十四年十二月十日(月)

★募集訓練科・人数

▼総合ビジネス科 ▼プログラム設計科 ▼CAD機械科 ▼建築デザイン科 ▼総合実務科 ※各科 二十名、計百名

★応募書類等

一、願書・健康診断書は最寄の公共職業安定所へ 一、応募者が少数の時は休科の場合あり、応募課以外に変更可能

【問合せ先】

訓練第一課 清水課長 電話 〇二二五二二二七七四 FAX 〇二二五二二九一七七

文芸

川柳

江別市 戸原 寿夫

俳句

岩見沢市 池田 敏雄

短歌

室蘭市 渡部 忠雄

朝練の水の旨さや雲の峰 家計簿に節電の知恵フリしのふ 二の丸を巡るひとりの白日傘 緑蔭を出ては入りて人を待つ 人行かぬ敷に螢は飛びかへり 夕焼けて妻にやさしきこと云う サンドルに素足べたつく梅の雨 螢火の増えつつ舟をみちびきぬ 木陰より木陰へと移り草むしり 玄関に届け者あり昼寝目覚め

伊達市 吉川 次子

乗り物の常識として席順に上下 ありしと孫におそわりぬ 稚蔓の先に三つ四つ白藤の花 静かなり七月の末

釧路市 大道恵美子

温暖な地に生れ暮らす四姉妹 九十代のすこやか羨し 急増の車時代のスピード化 交通事故死のニュース続出 文明の利益進む世に病む老ら ライフラインの不便を託つ 昼ひな濃霧におほはる街を行く なべての車ライトを点けり 長十郎、二十世紀が幸水に いつしか変わり故郷の梨着く

盲ろう者通訳・介助員派遣事業の利用登録申請について

あなたのご家族や周りに視覚と聴覚に重複して障害のある方はいませんか。北海道身体障害者福祉協会では、このような方に対するコミュニケーションや移動等の支援を行う「盲ろう者通訳・介助員派遣事業」を無料で実施しております。

【問合せ先】

一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 電話 〇一一二五二二五一一五五五 FAX 〇一一二五二二五一一〇八五八

岩崎電子 補聴器センター 本 店 札幌市中央区南2条西3丁目 札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目 旭川店 旭川市下通9丁目 キタノビルF 函館店 函館市杉道8-20 オカダビル 苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1 室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル 0120-231-282 岩崎電子株式会社

北海道リハビリ 印刷・クリーニング・縫製のご用命は 社会福祉法人 北海道リハビリ 障害者支援施設 リハビリ・エイト 障害福祉サービス事業 リハビリ・クリーナース 障害福祉サービス事業 リハビリ・おおぞら 障害者支援施設 札幌ワークセンター 障害福祉サービス事業 セルブさっぽろ・ウェルプラザやまはな グループホーム・ケアホーム エルフィンホーム 施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください 法人本部 北広島市西の里507番地1 TEL(011)375-2111(代)

ニッシン自動車工業 身体障害者用・自動車運転装置・販売・取付 岩見沢市志文町九二三二二六 電話(〇二二六)三三三〇八〇五番

HOP ホップ障害者地域生活支援センター 札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階 TEL(〇一一)七四八二二〇 FAX(〇一一)七四八二二〇

クリーニングは光生舎 光生舎 クリーナース 光生舎 ワークショップ 光生舎 エルムクリーニング 光生舎 ライトスラザ 光生舎 メディック・エル 光生舎 グリーンセブン 光生舎 スラザインサッポロ 光生舎 虹の里 光生舎 虹の里デイサービスセンター 光生舎 フールビロウ 光生舎 すいこう家 ケアハウス 介護施設

株式会社 ライフパス 札幌市北区篠路一条八丁目六番三〇号 電話(〇一一)七七二一四七五 FAX(〇一一)七七二一四〇九

有限会社 岩見沢義肢 岩見沢市緑が丘二丁目八番地八 電話代表(〇二二六)二二二一五五〇番